

令和7年度進行管理・評価シート
大津市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月23日認定）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 大津市歴史的風致維持向上協議会の開催	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 大津市景観計画の改定	2
2 景観保全型広告整備地区の新規設定	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 歴史的建造物の資料館などとしての活用	4
2 歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備	5
3 町家の利活用の支援	6-7
4 まちなみ修景整備への補助	8
5 道路の美装化	9
6 祭行事の開催費用の補助	10
7 歴史的観光資源を活用した事業への補助	11
8 地域の歴史資料館の運営の補助	12
9 地域固有の歴史・文化遺産の発信	13
10 東海道統一案内看板の普及啓発	14
11 地域の人材活躍の支援	15-18
12 大津まちなか大学の開催	19
13 大津人実践講座の開催	20
14 観光施設の維持管理	21
15 公共空間の活用	22
16 道路の拡幅整備(都市計画道路比叡辻日吉線)	23
17 道路の拡幅整備(都市計画道路本堅田衣川線)	24
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 未指定文化財の調査	25
2 文化財保存修理などへの補助	26
3 大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助	27
4 文化観光振興などへの助成	28
5 埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催	29
6 歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施	30
7 歴史博物館での資料の調査や収集	31
8 れきはく講座などの開催	32
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 歴史まちづくりに関する新聞報道記事	33
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	34

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和7年度																									
項目		現在の状況																										
大津市歴史的風致維持向上協議会の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手																										
計画に記載している内容	大津市歴史的風致維持向上協議会は、大津市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議並びに実施に係る連絡調整を行う。																											
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で																												
・協議会の開催 令和8年1月21日 第15回大津市歴史的風致維持向上協議会 開催 ※会議結果については、大津市ホームページに掲載																												
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）																										
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		次年度以降も継続して協議を進め、大津市歴史的風致維持向上計画の実現に努める。																										
状況を示す写真や資料等																												
<p>大津市歴史的風致維持向上協議会 委員名簿</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>委員氏名</th> <th>経歴・推薦団体等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学識経験者</td> <td>中嶋 節子</td> <td>京都大学大学院人間・環境学研究科 教授</td> </tr> <tr> <td>岡井 有佳</td> <td>立命館大学理工学部 教授</td> </tr> <tr> <td>田口 真太郎</td> <td>成安造形大学未来社会デザイン共創機構 講師</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">関係団体代表</td> <td>寺島 正和</td> <td>公益社団法人びわ湖大津観光協会 副会長</td> </tr> <tr> <td>柴山 直子</td> <td>大津百町エリア部会 委員</td> </tr> <tr> <td>福家 俊彦</td> <td>天台寺門宗総本山園城寺 長吏</td> </tr> <tr> <td>関係行政機関</td> <td>北村 智顕</td> <td>滋賀県土木交通部 技監（魅力ある公園・まちづくり担当）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">市職員</td> <td>杉江 進</td> <td>大津市歴史博物館 館長</td> </tr> <tr> <td>三國 昌克</td> <td>大津市都市計画部 部長</td> </tr> </tbody> </table>					委員氏名	経歴・推薦団体等	学識経験者	中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授	岡井 有佳	立命館大学理工学部 教授	田口 真太郎	成安造形大学未来社会デザイン共創機構 講師	関係団体代表	寺島 正和	公益社団法人びわ湖大津観光協会 副会長	柴山 直子	大津百町エリア部会 委員	福家 俊彦	天台寺門宗総本山園城寺 長吏	関係行政機関	北村 智顕	滋賀県土木交通部 技監（魅力ある公園・まちづくり担当）	市職員	杉江 進	大津市歴史博物館 館長	三國 昌克	大津市都市計画部 部長
	委員氏名	経歴・推薦団体等																										
学識経験者	中嶋 節子	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授																										
	岡井 有佳	立命館大学理工学部 教授																										
	田口 真太郎	成安造形大学未来社会デザイン共創機構 講師																										
関係団体代表	寺島 正和	公益社団法人びわ湖大津観光協会 副会長																										
	柴山 直子	大津百町エリア部会 委員																										
	福家 俊彦	天台寺門宗総本山園城寺 長吏																										
関係行政機関	北村 智顕	滋賀県土木交通部 技監（魅力ある公園・まちづくり担当）																										
市職員	杉江 進	大津市歴史博物館 館長																										
	三國 昌克	大津市都市計画部 部長																										

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
大津市景観計画の改定		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 大津市景観計画の改定を行う。重点区域においては、特に歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、建築物などへの新築・増築などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成18年に策定した大津市景観計画は、策定後15年あまりが経過していることから、令和4年度から令和6年度までの3カ年をかけて、計画の大幅な見直しを行い、第2次大津市景観計画の策定及び大津市景観計画ガイドラインの作成を行った。
 第2次景観計画策定にあたっては、社会情勢の変化や景観に対する市民意識等を踏まえるとともに、令和2年度に策定した「大津市歴史的風致維持向上計画」や「びわこ東海道景観基本計画」の趣旨に基づく景観形成と整合を図った。
 令和7年度は、4月から10月までHPや広報おつなどで第2次大津市景観計画及びガイドラインの周知を行い、11月から施行した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

主な変更点

①景観区を「景観エリア」に再編

景観計画では、それぞれの地域特性に合った方針を定めるため、市域を区分している。地域特性に基づき市内を区分する景観地域は旧計画から踏襲しつつ、景観形成の基本単位については、細分化され分かりやすくなった景観区を再編し、土地利用の現況や用途など景観特性の違いに応じて指定する景観エリアを新たに指定する。



③対岸眺望景観保全地域を設定

令和3年3月に策定した「びわこ東海道景観基本計画」に基づき、草津市側から本市側の水と緑の大景観などを望むことができる「対岸重要眺望点」およびその視対象となる景観に影響を与えられらるる建築行為などを誘導する「対岸眺望景観保全地域」をそれぞれ指定する。



②景観重点区域を設定

景観上重要な地域で、これまでも地域住民と行政の協働により地域で育まれてきた特性を活かした景観づくりに取り組んでいる「堅田地域」「坂本地域」「大津百町地域」の3つの地域を対象に景観重点地区を指定し、それぞれの地区に応じた景観形成基準などを定める。

景観重点地区の景観計画に関する方針(イラスト)



④景観づくりの基本方針の新設

景観づくりを推進していくため、関係者間の役割や行動計画、市が行う推進方策の内容について示す。



第2次大津市景観計画の策定



広報おつでの計画策定の周知(令和7年4月号・7月号特集)

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度
	令和7年度
	現在の状況
景観保全型広告整備地区の新規設定	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 歴史的なまちなみ景観の保全・形成を目指し、屋外広告物の新設などの行為に対する新たな規制誘導基準を設定するため、景観保全型広告整備地区を新たに設定する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年11月施行の第2次大津市景観計画では、大津市歴史的風致維持向上計画に指定されている重点区域に留意して、景観上重要な地域を景観重点地区に指定した。また、同計画では景観重点地区における屋外広告物の大きさやデザインは歴史的なまちなみに調和したものとする方針を示し、景観保全型広告整備地区の実現性に向けた検討を行う。
 令和6年度は第2次大津市景観計画に指定される重点地区において、屋外広告物の調査に向けた検討を行った。
 令和7年度は堅田重点地区において広告物調査を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



堅田重点地区 満月寺参道



堅田重点地区 満月寺参道



堅田重点地区 出島の灯台前



堅田重点地区 出島の灯台付近

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
項目	現在の状況	
歴史的建造物の資料館などとしての活用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 延暦寺の里坊であった旧竹林院や山門公人の住居であった旧岡本家住宅主屋ほかといった歴史的建造物を活用し、坂本の歴史や文化についての情報発信の拠点などとして活用する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

公人屋敷
 来館者数:2,301人(令和7年度実績) 自主事業:坂本銭の写真・パネル展示、坂本今昔写真展
 旧竹林院
 来園者数:55,461人(令和7年度実績) 自主事業:俳句、短歌展

進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述） 旧竹林院は来訪者が増加しているものの、庭園の維持管理に課題があり、文化庁補助金を活用した修繕を行う予定である。 公人屋敷は来訪者が増加せず、情報発信や活用方法について、課題を有している状況である。
---	---

状況を示す写真や資料等



旧竹林院



公人屋敷



公人屋敷：坂本今昔写真展

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
歴史的風致形成建造物への指定と保存のための整備		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業補助金）

計画に記載している内容 区域内に存在する歴史的建造物について、所有者の承諾のもと調査を実施し、歴史的風致形成建造物への指定や保存整備（またはその経費の一部の補助）を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年8月1日付けで、民間の建造物3件を歴史的風致形成建造物に指定し、計7件となった。
令和6年8月1日に創設した大津市歴史的風致形成建造物修理補助金により、令和7年度は3件の建造物の外観修理に対して補助を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

歴史的風致形成建造物の指定候補物件の所有者との協議を行い、指定を進めていくとともに、保存のために必要な整備に対する補助を実施する。

状況を示す写真や資料等

【指定実績】



建造物：大津魚忠
指定番号：第5号



建造物：小川家住宅主屋、土蔵
指定番号：第6号



建造物：石田家住宅 洋館
指定番号：第7号

【修理補助実績】

修理前

修理後

建造物：大津魚忠
指定番号：第5号

外壁等の修理



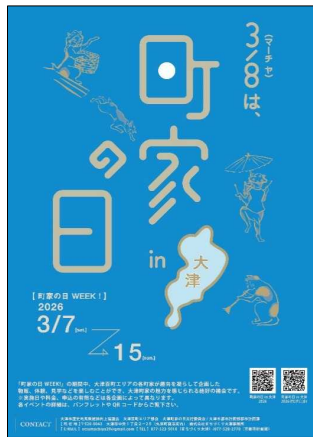
建造物：桐畑家住宅主屋
指定番号：第2号

柵の修理



評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
町家の利活用の支援 ※3月8日は町家の日 in 大津		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度（2016年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	空き町家などを利活用するためのまちの活性化に関する調査や、その担い手を育成することを目的とする勉強会の開催などを行う。町家の魅力を広く周知啓発するため、町家を活用したイベントなどを開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
大津百町エリア部会が町家普及イベントである「3月8日は町家の日 in 大津2026」を実施。平成28年度より京都から始まり、令和7年度は令和8年3月7日～3月15日に開催。大津では令和2年から取り組み、コロナでの中止を経て、5回目の開催となる。今年度は18件の参加協力者があり、大津百町エリアの各町家が趣向を凝らして企画した物販、体験、見学などの26企画を実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	町家の利活用を発信できる参加協力者を増やし、町家の魅力、大津百町に残したい景観と文化を次世代に繋ぐイベントとして定着させることが課題のため、イベントの意義や情報発信力・拡散力の強化をする。		

状況を示す写真や資料等



3月8日は町家の日 in 大津2026
パンフレット



ホテル 講




花てまり



昭和レトロ家具専門店

3月8日は町家の日 in 大津2026
開催時の様子

評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
町家の利活用の支援 ※町家情報館の活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度（2016年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	空き町家などを利活用するためのまちの活性化に関する調査や、その担い手を育成することを目的とする勉強会の開催などを行う。町家の魅力を広く周知啓発するため、町家を活用したイベントなどを開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
町家の物件情報を掲載したサイト「大津町家情報館」の運用を、大津百町エリア部会において開始された。令和7年度は掲載物件1件について契約が締結された。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		令和6年度に実施した町家の悉皆調査の結果を踏まえ、活用できる町家を検討して掲載を進め、マッチングを図っていく。	
状況を示す写真や資料等			
			
大津町家情報館サイト			

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
まちなみ修景整備への補助		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業補助金）		
計画に記載している内容	歴史的なまちなみの景観を保全及び形成するため、景観に配慮した建造物の外観の整備を行う者に対して、その経費の一部を補助する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
堅田地区の景観協定の区域および坂本地区景観形成実施計画の計画地区内の地区計画として定めた区域を対象としており、令和7年度は、坂本重点区域で2件補助を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	堅田地区でも意向調査を行い、補助対象者の補助金活用を促進する。		
状況を示す写真や資料等			
【補助実績】			
整備前		整備後	
 <p>坂本修理・修景整備（玉垣の修理・修景）</p>			
 <p>坂本修理・修景整備（外壁の塗り替え）</p>			

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
道路の美化化		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度（2022年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業補助金）		
計画に記載している内容	【市道幹1012号線、市道幹1016号線】※堅田重点区域 歴史的まちなみと調和した修景舗装などによる空間整備を行う。 【市道中2524号線、市道中3315号線】※大津百町重点区域 歴史的まちなみや大津祭の曳山及び長等神社の参道と調和した修景舗装などによる空間整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
大津百町重点区域内のナカマチ商店街で令和7年度から順次工事着手予定。 令和7年10月、ナカマチ商店街の長等商店街においてライフライン（水道・ガス）の布設替工事が完了したことから、令和7年12月より同地区の修景舗装工事に着手している。 令和8年3月現在、ナカマチ商店街の長等商店街において修景舗装工事中である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も地元と調整を図りながら、順次進めていく。		
状況を示す写真や資料等			
			
美化化事業実施予定箇所			
			
美化化イメージ<京町通り（旧東海道）>			

評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度
	令和7年度
	現在の状況
祭行事の開催費用の補助	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 市内各地で行われる多くの祭行事は本市の歴史的観光資源である。そのなかでも特に本市の観光振興に寄与すると思われる祭行事の開催に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津三大祭事業補助金(15,538千円)
 【大津祭】補助額:10,000千円 補助率:66.3%
 【日吉山王祭】補助額:4,000千円 補助率:66.6%
 【船幸祭】補助額:1,538千円 補助率:17.4%

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

人件費や物件費が上昇している状況が課題であり、各事業者には自主財源の確保を促していく方針である。

状況を示す写真や資料等



「大津祭」



「船幸祭」



「山王祭」

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和7年度
	項目	現在の状況
	歴史的観光資源を活用した事業への補助	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成26年度（2014年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 祭行事のパブリックビューイングの開催など、市内に点在する歴史的観光資源を活用した事業に要する経費に対し、必要に応じて学識経験者などの指導を得ながら、補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

大津市歴史的観光資源活用事業補助金(3,296,153円)
 実施件数 6件
 ・歴史ある食文化を活用した誘客事業(大津のうなぎブランディング事業) ・比叡山・坂本エリアの認知拡大・誘客促進に向けたFAMツアー
 ・比叡山・坂本エリアを舞台とした謎解きラリー ・石山寺と『源氏供養』PR事業 ・瀬田川流域観光のパンフレット、ポスター類の増刷事業
 ・ぐるっと坂本体験型観光事業

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 自己負担分の資金確保が困難であるとの理由から補助事業の利用率の低下がみられる。今後、補助金の有効性や必要性を判断し、歴史的観光資源を活用した市外誘客について、より効果的に取り組む方針である。

状況を示す写真や資料等

「大津のうなぎ」パンフレット

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度
	令和7年度
	現在の状況
地域の歴史資料館の運営の補助	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 堅田の歴史についての展示を行っている湖族の郷資料館を運営する実行委員会への補助を行う。また、大津祭に関する展示などを行っている曳山展示館を情報発信の拠点として指定管理者による管理運営を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

湖族の郷資料館 来館者数：1314人（令和7年度実績）
 大津祭曳山展示館 来館者数：4,832人（令和7年度実績）※多目的ホール利用者は除く
 指定管理者による自主事業：大津祭関連グッズの販売、ちま吉の着ぐるみ展示、大津まちなか大学協力、ちま吉仕様自動販売機設置

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

湖族の郷資料館については、補助金適正化のルールに従い順次補助率の見直しを行うと同時に、資料館の活性化について促していく方針である。大津祭曳山展示館については、引き続き施設の魅力向上に努め、大津祭の歴史及び文化の継承を図っていく方針である。

状況を示す写真や資料等



湖族の郷資料館展示



湖族の郷資料館展示



大津祭曳山展示館



大津祭曳山西王母山レプリカ

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域固有の歴史・文化遺産の発信		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	地域で歴史に関する研究、発表を行っている団体が作成した地域の歴史に関する副読本や文化遺産マップなどを製本、印刷する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
マップ等増刷事業として、地域固有の歴史文化を発信できる既存のマップ等を市HPや市広報誌などで募集したところ、2団体から応募があり、増刷を実施。増刷したマップは、まちあるきガイドや小学校の地域学習などで活用いただく。マップの該当地区の施設や行政機関、教育機関など広く配布される予定。 【増刷実績】◎大江の史跡・文化財マップ 2,500部 ◎仰木観光マップ 3,000部			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		次年度も引き続き募集を行い、地域の歴史文化の発信を支援する。	

状況を示す写真や資料等



瀬田学区勢多歩こう会
『大江の史跡・文化財マップ』



仰木学区まちづくり協議会
『仰木観光マップ』

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
東海道統一案内看板の普及啓発		現在の状況
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度（2017年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 現在、本市内の東海道沿道の一部地域では、東海道であることを表示する看板を設置している。しかし、デザインが統一されていないなどの理由でわかりにくいことから、東海道であることを東海道沿道の地域住民や来訪者にわかりやすく伝えるため、草津市役所と連携し、「東海道統一案内看板ロゴマーク」が描かれた案内看板の設置を東海道沿道の地域住民などに普及啓発する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年度設置数 2基（大津市1基[R7.10月設置(逢坂の関記念公園)]・草津市1基[R8.2月設置(野路コミュニティセンター)]）
 令和7年度景観づくりチャレンジ隊 R7.7.12実施 参加人数 52名・作製した看板数 2基
 ※景観づくりチャレンジ隊は、本市と草津市で共有する素晴らしい景観を両市の子供たちに体感してもらう両市連携の事業である。このイベントにおいて、東海道統一案内看板の製作体験を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

今後も同事業に賛同いただける方々とともに、東海道統一案内看板のさらなる普及に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等



景観づくりチャレンジ隊
東海道統一案内看板色塗り体験の様子と設置看板

No.	設置場所	設置時期	寄贈者・寄贈先等
1号	大津市京町一丁目3-35	平成29年10月	田中興産株式会社
2号	草津市草津三丁目9-15	平成29年10月	野路屋
3号	甲賀市水口町八坂7-4	平成31年4月	水口ロータリークラブ
4号	草津市草津三丁目11-37	令和元年11月	八百久
5号	大津市中央一丁目2-6	令和元年11月	商店街ホテル講関係者
6号	甲賀市水口町元町4-1	令和2年7月	水口ロータリークラブ
7号	甲賀市水口町西林口3-2	令和2年7月	水口ロータリークラブ
8号	三重県三重郡朝日町小向1264-2	令和2年11月	朝日町
9号	大津市木下町13-1	令和2年12月	加藤酒店
10号	草津市草津二丁目7-30	令和2年12月	ベーカリー&カフェ脇本陣
11号	湖南市石部中央三丁目11-21	令和3年3月	石部学区まちづくり協議会
12号	大津市本丸町2-8	令和3年3月	膳所商店街振興組合(有志)
13号	大津市中庄一丁目15-23	令和3年6月	膳所商店街振興組合(有志)
14号	大津市本丸町3-16	令和3年6月	膳所商店街振興組合(有志)
15号	大津市杉浦町22-2	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
16号	大津市本丸町3-7	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
17号	大津市丸の内4-38	令和3年9月	膳所商店街振興組合(有志)
18号	甲賀市土山町南土山1637	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
19号	甲賀市土山町南土山438	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
20号	甲賀市土山町南土山320	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
21号	甲賀市土山町北土山626	令和3年11月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
22号	大津市西の庄15-16	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
23号	大津市木下町7-13	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会

24号	大津市中庄一丁目14-24	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
25号	大津市杉浦町20-20	令和3年12月	滋賀県建築士会 大津地区委員会
26号	湖南市石部東八丁目2	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
27号	湖南市石部西二丁目10	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
28号	湖南市石部西二丁目10	令和4年1月	石部学区まちづくり協議会
29号	大津市木下町17-31	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
30号	大津市御殿浜4-8	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
31号	大津市中庄一丁目14-28	令和4年1月	膳所商店街振興組合(有志)
32号	草津市草津二丁目10-21	令和4年1月	くさつ夢本陣
33号	大津市本丸町1-18	令和4年	膳所商店街振興組合(有志)
34号	大津市栗津町17	令和4年7月	石山ららんサロン
35号	草津市野路四丁目3-26	令和5年2月	野路町内会
36号	草津市野路六丁目5-13	令和5年2月	野路町内会(野路上北池公園)
37号	草津市野路六丁目5-13	令和5年2月	野路町内会(野路上北池公園)
38号	大津市鳥居川町76-28	令和5年3月	YOUR SHISEIDO 幸田
39号	湖南市石部西二丁目8番地	令和5年3月	石部学区まちづくり協議会
40号	湖南市石部東五丁目1番地	令和5年3月	石部学区まちづくり協議会
41号	草津市矢倉二丁目2-1	令和6年2月	(株)瀬川元 瓢泉堂
42号	草津市矢倉二丁目2-1	令和6年2月	(株)瀬川元 瓢泉堂
43号	草津市矢倉二丁目5-50	令和7年2月	草津市立矢倉小学校
44号	大津市瀬田二丁目3-10	令和7年4月	滋賀銀行瀬田支店
45号	大津市御幸町6-13	令和7年4月	大津本陣倶楽部
46号	大津市大谷町22-3	令和7年10月	逢坂の関記念公園
47号	草津市野路七丁目1-18	令和8年2月	野路コミュニティセンター

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域の人材活躍の支援 ※歴史的風致魅力発信動画制作		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
次世代の地域住民への歴史文化の継承に寄与することを目的に、当計画に選定した歴史的風致の魅力を発信する動画を60本制作し、特設サイト及び市のYouTubeチャンネルで公開している。動画紹介チラシを作成し、本市の公共施設への設置やイベント実施時に配布することで周知を図り、総再生回数は3月31日時点で24,543回（昨年度より約10,000回↑）となった。また、動画のイベントでの放映や教育機関での学習教材としても活用されており、令和7年度は計7者から使用申請を受けた。その他、本市の税の窓口待合所での放映や、大津高校の講義での活用を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後もチラシ配布などにより動画を周知し、大津の歴史文化の継承と動画の活用を図っていく。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>令和4年度制作テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「大津祭」とは ② 大津祭「闇取り式」 ③ 大津祭「囃子の種古と山建て」 ④ 大津祭「宵宮」 ⑤ 大津祭「曳山巡行」 ⑥ 大津祭「威納めと奉告祭」 ⑦ 大津祭「風習」 ⑧ 大津祭「曳山のからくり人形」 ⑨ 大津別院 ⑩ 港町・宿場町大津の商業について <p>令和5、6年度制作テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ① みたらし祭 ② 琵琶湖を美しくする運動 ③ 百間堤 ④ 出島の灯台 ⑤ 浮御堂 魚清楼 ⑥ 居初家天然図画亭 ⑦ 堅田地域の神社 ⑧ 供御人行列 ⑨ 野神祭 ⑩ 膳所城跡公園 </div> <div style="width: 35%;"> <ul style="list-style-type: none"> ⑪ 大津のお酒「平井商店」 ⑫ 大津の水産業「阪本屋」 ⑬ 大津の和菓子「叶匠寿庵・鶴里堂・餅兵」 ⑭ 大津の商業「大津絵」 ⑮ 港町・宿場町大津に関わりの深い社寺について ⑯ 港町・宿場町大津に関わりの深い社寺「関蟬丸神社」 ⑰ 港町・宿場町大津に関わりの深い社寺「義仲寺」 ⑱ 港町・宿場町大津に関わりの深い社寺「平野神社」 ⑲ 小舟入の常夜灯 ⑳ 近江八景について ㉑ 近江八景「三井の晩鐘」 ㉒ 三井寺「観音堂」 ㉓ 三井寺「観月舞台・絵馬堂」 ㉔ 三井寺周辺の社寺について ㉕ 三井寺周辺の社寺「長等神社 網打祭」 ㉖ 三井寺周辺の社寺「三尾神社 蛇打ち」 ㉗ 360°動画「大津別院」 ㉘ 三井寺周辺の社寺「早尾神社 蛇の顔見世」 ㉙ 三井寺の門前町「粋世・御料理豆信」 ㉚ 虫干会 ㉛ 青鬼祭 千日会 ㉜ 幻住庵芭蕉祭 ㉝ 日吉大社 ㉞ お輿上げ 大神神事 ㉟ 禊神事 午の神事 ㊱ 神輿入れ神事 花渡り式 ㊲ 宵宮落し神事 ㊳ 例祭 船渡御 ㊴ 船幸祭の本祭に向けた行事 ㊵ 船幸祭本祭 </div> </div> <div style="margin-top: 20px;">  <p style="text-align: center;">特設サイトチラシ</p> </div>			
制作動画一覧			
 <p style="text-align: center;">制作した動画を公開する特設サイト 【トップ画面】</p>		 <p style="text-align: center;">動画活用事例 【20歳のつどい】</p>	
		 <p style="text-align: center;">動画活用事例 【大津高校講義】</p>	

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域の人材活躍の支援 ※歴まちパネル展		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
3つの重点区域で地元のイベントと連携し、歴史的風致に関するパネル展を実施した。各イベントで『大津歴まち90秒大学』のチラシを配布し、旧大津公会堂におけるパネル展では動画放映も行った。 ◎大津百町（旧大津公会堂）：R7. 8. 8（びわ湖大花火大会） 来場者16名 ◎大津百町（クラフトマンカレッジ）：R8. 3. 7～R8. 3. 15（町家の日in大津2026） ◎坂本（坂本支所）：R7. 11. 8（坂本学区文化祭） 来場者約2,000名 ◎堅田（堅田コミュニティセンター）：R7. 10. 25～R7. 10. 27（堅田学区文化祭） 来場者約700名（総合作品展）			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も地元のイベント等と連携し、パネル展の実施により歴史的風致の周知を行う。		

状況を示す写真や資料等



大津百町パネル展、大津歴まち90秒大学動画放映（旧大津公会堂）



大津百町パネル展（クラフトマンカレッジ）



坂本パネル展（坂本支所）



堅田パネル展（堅田コミュニティセンター）

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域の人材活躍の支援 ※エリア部会事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
堅田、坂本、大津百町の各重点区域において、歴史文化に関する活動を地域主体で行う「エリア部会」が設立された。大津百町エリア部会は令和5年8月に、坂本エリア部会及び堅田エリア部会は令和7年3月に設立され、本市支援のもと、大津百町は令和6年度から、坂本及び堅田は令和7年度からそれぞれ事業を実施されている。			
【令和7年度実施事業】 堅田：地域の伝統的な祭体験事業、湖上からの歴史的建造物探訪事業の実施、地域歴史文化紹介看板、動画制作 など 坂本：地域の神輿文化を伝えるイベントや体験事業、地域の歴史資源マップの作成、大学と連携した地域学習の実施（※1） など 大津百町：地域の歴史資源マップの作成、町家活用イベント（※2）、ガイド育成講座（※3）、大学と連携したまち歩き講座の実施（※1） など ※1：大学との連携（P18）参照 ※2：3月8日は町家の日 in 大津（P6）参照 ※3：大津まちなか大学の開催（P19）参照			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	各エリア部会との連携を図りながら、それぞれの地域の歴史文化の継承や後継者の育成を図っていく。		
状況を示す写真や資料等			
			
地域の歴史資源マップの更新 ※更新前のもの （大津百町エリア部会）			
			
坂本神輿まつり （坂本エリア部会）		堅田沖湖上遊覧 （堅田エリア部会）	

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
地域の人材活躍の支援 ※大学との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	地域での観光ボランティアガイドや歴史に関する研究、発表を行っている個人や団体に対して、団体間の交流を促す交流会や歴史に関する知見をさらに深めてもらうための勉強会を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>【立命館大学】 立命館大学理工学部環境都市工学科のまちづくり演習で、本市及び大津百町エリア部会に講師依頼があり、本市が大津百町地域のまちづくりについて講義を実施し、大津百町エリア部会が2日間に分けて大津百町地域のまちあるきを実施した。演習は、地区の課題を発見し、その課題に対する提案をするという内容で実施されており、最終発表で学生より課題・提案を発表された。</p> <p>【成安造形大学】 成安造形大学未来社会デザイン共創機構の学生が「歴史的風致維持向上計画 × 坂本エリアの未来」をテーマに2日間の坂本地域のフィールドワークを行い、そこで得た学びを踏まえ、坂本地域における歴史まちづくりの可能性について提案を発表された。発表の場では、本市及び坂本エリア部会の委員がコメンテーターとして出席した。 坂本エリア部会については、次年度の事業を成安造形大学と連携して行うことを検討されている。</p>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	学生の事業案をもとに、大学生・地域住民・企業・行政が協働し、実現可能なアイデアの具体化を検討する。また、各エリア部会の活動においても、引き続き連携を図っていく。		
状況を示す写真や資料等			
			
立命館大学まち歩き (大津百町エリア部会)		成安造形大学学生発表 (坂本エリア部会)	

評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
大津まちなか大学の開催		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容
まちづくりの中核を担う人材育成を目的に大津まちなか大学を開設している。同大学には、大津百町の魅力を伝え、発信できる人材の育成を目的とした、大津百町エリア部会による「歴まちガイド育成学部」と、大津祭を学び、体験することを通じて先人の知恵と気質を継承する人材の育成を目的とした、特定非営利活動法人大津祭曳山連盟による「大津祭学部」があり、それらの学部でまち歩き講座やワークショップの開催などを行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

大津まちなか大学大津祭学部は、令和7年度は22名の参加があった。全11回の講義、フィールドワークを実施し、20名が卒業した。
大津まちなか大学歴まちガイド育成学部は、令和7年度は9名の参加があった。全6回の講義とフィールドワークを実施し、3月に8名が修了。
修了した受講生はボランティアガイドや個人プロガイドとしての活躍を目指す。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

歴まちガイド育成学部については、大津百町エリア内で、ガイドが必要な時は卒業生が対応できるよう、定期的にスキルアップのための研修を開催するなど、継続した人材育成の体制を構築する。

状況を示す写真や資料等



大津祭学部 入学式



大津祭学部 お囃子演奏



歴まちガイド育成学部 大津百町案内の極意



歴まちガイド育成学部 疏水～大津港まちあるき

評価軸③-13
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
大津人実践講座の開催		現在の状況 ■実施済 □実施中 □未着手

事業期間 平成28年度（2016年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 市民を対象に、地域の歴史や福祉など複数あるテーマのうちから、テーマを1つ取り上げ、テーマにあった地域づくりに取り組んでいる団体の活動などについて学ぶ機会を設けることで、地域への関心を高め、地域を愛する心を育み、地域づくりに貢献する人（大津人）を育てる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

より多くの市民の受講機会を増やすため再開した大津人基礎講座を7月と8月に開催し、大津人実践講座を12月から1月にかけて石山学区をフィールドに計3回開催。また、実践講座においては、「まちを見る目を養おう」、「まちの課題を解決する目を養おう」をテーマとして、グループディスカッションを行いながら地域課題を解決するための様々なアイデアを発表してもらおう。
基礎講座受講者数：7月（78名）、8月（57名）
実践講座受講者数：12月～1月（全3回 26名）

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

■計画どおり進捗している
□計画どおり進捗していない

今後も引き続き、大津の歴史資源等を活かした学びを通し、基礎講座及び実践講座を開催し、市民への受講機会を増やしていく。また、大学や地域との連携を深めながら、本講座を契機として地域づくりに主体的に行動できる人材の育成に取り組んでいく。

状況を示す写真や資料等

大津人基礎講座 第1講（7月）
第1講「大津祭曳山の魅力」～曳山巡行を楽しむ学び～



大津人実践講座講座
地域を知ろう～石山学区で学ぶ～



評価軸③-14 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
観光施設の維持管理		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	堅田重点区域への主な動線上にある堅田観光駐車場（東洋紡前、湖族の郷資料館前）の維持管理を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・堅田観光駐車場（東洋紡前） 堅田観光協会へ管理業務を委託：8時30分解錠～17時30分施錠。観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。 駐車台数：普通車60～80台、バス4台 ・堅田観光駐車場（湖族の郷資料館前） 湖族の郷資料館運営委員会へ委託：常時開放。付帯便所及び駐車場清掃、観光目的以外の駐車車両に対する排除勧告。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		引き続き適切な維持管理に努める。	
状況を示す写真や資料等			
 <p>観光駐車場案内板</p>		 <p>観光駐車場所地 （『湖族の郷 まち歩きマップ』より）</p>	
 <p>観光駐車場平面図</p>			

評価軸③-15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
公共空間の活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）		
支援事業名	新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金（地方創生型））		
計画に記載している内容	JR大津駅から大津百町区域への主要な動線となる市道幹1037号線において、歩きやすい歩行者空間の整備を行うことに加えて、オープンモールなどのイベントを開催することにより、にぎわいを創出する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
【事業費等】 大津駅前広場利活用プレイヤー発掘・育成支援業務2,999,700円(契約額・うち、1/2は国庫補助) 【評価内容】 JR大津駅から湖岸やまちなかへの動線づくりににぎわい創出に向け、官民連携により大津駅前広場をはじめとした公共空間の日常的な利活用を促進する取組を進めている。 今年度においては、都市再生推進法人である株式会社まちづくり大津と連携し前年度の取組を継続しつつ、大津駅前広場等の新たな利活用プレイヤー及び既存の利活用プレイヤーに対し、収益化につながるノウハウなどを提供する専門的かつ実践的な伴走支援を行っている。取組の結果、令和7年4月から令和8年3月にかけて、延べ83日間、25団体によりキッチンカーの出店やマルシェ、音楽ライブ、ビアガーデンなどさまざまな催しが行われ、多くの来場者でにぎわった。 来年度以降も株式会社まちづくり大津と連携を密にし、公共空間の利活用促進を図っていく。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		冬季に催しがほとんど開催されず、にぎわいが平準化できていないことやイベント主催者や出店者の絶対数が依然として少ないなどの課題がある。これらの課題をもとに、令和8年度においては、引き続き都市再生推進法人である株式会社まちづくり大津と連携し、取り組みを進めていく。	
状況を示す写真や資料等			
			
イベント等の主催者や出店希望者に向けたセミナーのチラシ及び開催時の様子			
			
公共空間が利活用できることを周知イベント主催者や出店者を広く募集			
		「でりしゃす！マーケット」チラシとイベント開催の様子	
			
「パンと珈琲」おおつむすびマルシェチラシとイベント開催の様子			
			
		その他のイベント開催の様子	

評価軸③-16 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
道路の拡幅整備(都市計画道路比叡辻日吉線)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度(2013年度)～令和9年度(2027年度)		
支援事業名	道路交通安全対策事業(通学路緊急対策)		
計画に記載している内容	山王祭の主要ルートであり、JRや京阪電車の駅からの坂本区域への主要な動線となる都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線の拡幅とそれに伴う無電柱化、修景整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を行っており、令和7年度は下記のとおり事業を行った。			
側溝工事 2件 仮舗装 2件 用地取得 1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	速やかに事業を完了できるように用地取得と工事を計画的に実施していく。		
状況を示す写真や資料等			
事業全体図			
事業概要 事業名称：都市計画道路3・4・46号比叡辻日吉線改良事業 所在地：大津市坂本三丁目～同市坂本四丁目 全体事業費：35億円 事業計画：延長＝690m 幅員＝16m 車線数：2 事業期間：平成25年度～ 用地取得件数：53件 残件数：2件(令和8年3月末時点)			

評価軸③-17 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和7年度
項目		現在の状況	
道路の拡幅整備(都市計画道路本堅田衣川線)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度(2017年度)～令和14年度(2032年度)		
支援事業名	道路交通安全対策事業(通学路緊急対策)		
計画に記載している内容	主要幹線道路から堅田重点区域への主な動線となる都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線の拡幅とそれに伴う修景整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
用地買収が完了した箇所について順次、拡幅整備を行っており、令和7年度は下記のとおり事業を行った。 用地取得 2件 排水工 1件 交通安全施設設置工 1件			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	速やかに事業を完了できるように用地取得と工事を計画的に実施していく。		
状況を示す写真や資料等			
			
事業概要 事業名称：都市計画道路3・5・101号本堅田衣川線改良事業 所在地：大津市堅田二丁目、同市本堅田三丁目 全体事業費：17.3億円 事業期間：平成29年度～ 事業計画：延長=515m 幅員=14m 車線数=2 用地取得件数：5件 残件数：12件(令和8年3月末時点)		着工前  着工後 	

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
未指定文化財の調査		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内に残る未指定文化財について、所有者の承諾のもと、学識経験者などの指導を得ながら調査を実施し、文化財としての指定や登録などの保護措置や報告書の作成などに努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

民俗文化財調査として、5月に開催された和邇祭の現地調査(聞き取り、写真撮影等)を専門家とともに2日間かけて行ったほか、染織品の調査等、報告書作成に向けて調査を継続している。
また、これまで調査を実施していた石山寺法輪院等の未指定文化財(建造物2件、絵画2件、歴史資料1件、考古資料1件)が令和7年11月に大津市指定文化財に指定された。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

報告書作成に向けた計画的な調査実施のため、地元・専門家・市が連携を密にとる必要がある。

状況を示す写真や資料等



和邇祭 現地調査



大津市指定文化財 石山寺 法輪院 (令和7年11月指定)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
文化財保存修理などへの補助		現在の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

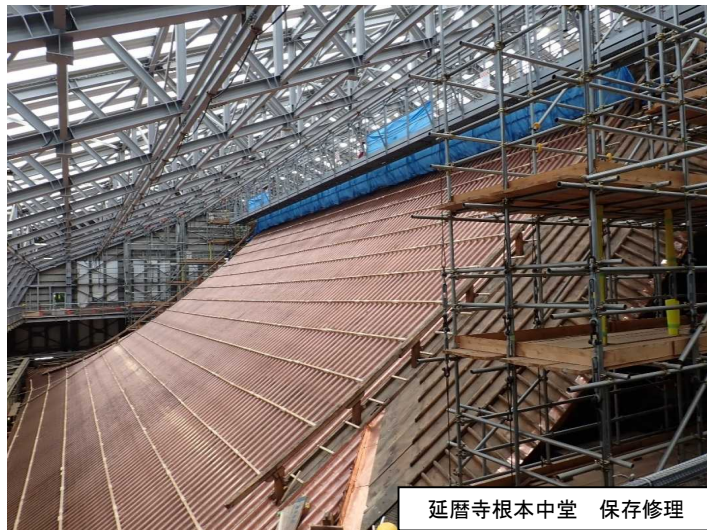
計画に記載している内容 「大津市文化財保護条例」などに基づき、市内に所在する国・県・市指定文化財の修理及び管理に要する経費に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

今年度は、国宝延暦寺根本中堂及び重要文化財延暦寺根本中堂廻廊の保存修理をはじめ、国指定文化財の保存修理や防災施設事業など9件について、補助を行った。また、国指定文化財の管理事業31件、県指定文化財の管理事業10件、市指定文化財の管理事業4件に対して補助を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	所有者の意向を踏まえつつ、計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



延暦寺根本中堂 保存修理



文書修理調査

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
大津市伝統的建造物群保存地区での修理修景への補助		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 重要伝統的建造物群保存地区の歴史的景観を維持し向上させるため、歴史的建造物の保存修理事業または歴史的建造物以外の建築に関する修景事業を行う事業者に対して、修理または修景の補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本年は、修理事業1件を実施(繰越)。(大津市の直接事業)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



修理前



修理後

旧竹林院 くぐり戸修理

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
文化観光振興などへの助成		現在の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 「大津市文化財保護条例」などに基づき、必要に応じて学識経験者の指導を得ながら、有形・無形民俗文化財保存修理事業への補助を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

国指定無形民俗文化財保存修理事業1件、市指定有形・無形民俗文化財保存修理事業6件に補助金を交付した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

所有者の意向を踏まえつつ、計画的に事業を進めていくことが重要である。

状況を示す写真や資料等



大津祭曳山月宮殿山 衣桁修理



大津祭曳山西王母山 衣装復元新調



大津祭曳山西行桜狸山 罎子鉦復元新調



大津祭曳山西行桜狸山 車輪修理

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度 現在の状況
埋蔵文化財調査成果の展示会などの開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和3年度（2021年度）～令和12年度（2030年度）

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 発掘調査の成果の展示や埋蔵文化財に関連する講座を開催する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

- ・遺跡紹介展「衣川周辺の遺跡」（令和7年2月3日～5月30日 入場者2・3月95人、4・5月385人）
- ・企画展「大津の茶の湯」（令和7年6月9日～10月31日 入場者458人）
- ・埋蔵文化財成果展「大津 むかし・むか～し」
 大津市歴史博物館講座室会場（令和7年10月16日～10月19日 入場者206人）
 大津市役所市民ギャラリー会場（令和7年10月21日～10月28日 入場者306人）
 埋文センター1階展示室会場（令和7年11月10日～令和8年1月23日）を開催
- ・遺跡紹介展「上坂本の遺跡一門前町坂本一」（令和8年2月2日～3月27日 入場者161人）を開催
- ・遺跡現地見学会「衣川周辺の遺跡を歩く」（令和7年4月15日 参加者15人）
- ・わくわくサイエンス（令和7年6月27日 大津市科学館にて参加者20人）
- ・夏休みこども考古学くらぶ（令和7年7月22日～8月5日 ミニ土器作り・勾玉作り・拓本体験 参加者131人）
- ・「火起こし名人と火起こし体験」（令和7年8月20日～8月27日 参加者61人）
- ・出前講座「勾玉づくり」（令和7年9月1日 放課後等ディサービスミライク唐崎教室にて 参加者15人）
- ・発掘調査成果報告会（令和7年10月19日 大津市歴史博物館講堂にて 参加者68人）

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

地域の方々に広く周知できるよう、周知方法を検討する。令和7年度は、周知方法を紙媒体の「広報おつ」・ポスター・チラシの他に、大津市ホームページ内・大津市公式LINEでの情報発信、講座等の参加申込方法を電子申請サービスとハガキを活用した。また、今後子ども向けの夏休み講座も新たな内容を加えることを検討する。

状況を示す写真や資料等



企画展「大津の茶の湯—遺跡出土の茶陶—」展示の様子



埋蔵文化財みにみに展「大津むかし・むか～し」展示の様子



発掘調査成果報告会の様子

評価軸④-6

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
歴史博物館での常設展示及び企画展示の実施		現在の状況 ■実施済 □実施中 □未着手

計画に記載している内容
本市の持つ南北に細長い地理的特色を踏まえ、地域の焦点をあてた「テーマ展示」と市域全域の歴史の流れを年代順にたどる「歴史年表展示」によって構成された常設展示を実施する。また、市内での歴史上の出来事や歴史上の人物などのテーマに基づいた企画展示を開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戦後80周年平和祈念事業「瀬田国民学校絵日記」(2,457人)、秋季企画展「れきはくの大津絵」(2,862人)、春季企画展「湖西の神仏」(1,751人、令和7年度分)を開催した。また、常設展示室において、ミニ企画展を8回開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

「瀬田国民学校絵日記」は、夏休み期間もあったためか、多くの小中高生に足を運んでいただいた。また、「れきはくの大津絵」では、当館が所蔵・保管する大津絵を一堂に展示し、近年の収集・調査活動の成果を発表した。さらに「湖西の神仏」は、未指定文化財の成果も含めた内容となった。今後(次年度以降)も時宜に応じた内容だけでなく、未指定文化財調査等の成果を発信する展覧会を企画していく。

状況を示す写真や資料等



戦後80周年平和祈念事業「瀬田国民学校絵日記」展示



秋季企画展「れきはくの大津絵」展示風景



春季企画展「湖西の神仏」風景



ミニ企画展展示風景

評価軸④-7

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
歴史博物館での資料の調査や収集		現在の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 個人や団体が所有する本市の歴史に関する資料について、調査を行い、収蔵品収集審査会の審査のもと資料を収集し、歴史博物館の資料の充実化を図る。また、資料に関する研究を行い、その成果を広報する研究紀要や報告書を発行する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

「文化財保存活用計画」に基づき、市内寺社未指定文化財調査(令和8年3月末で22か所56回)、大津の食文化資料調査プロジェクト、大津町絵図プロジェクト、報告書発刊事業(美術1冊、古文書1冊を刊行)、古写真整理公開プロジェクト、館蔵品や未指定文化財の修理保存(修復・燻蒸)、古文書・歴史資料整理・調査事業などを行った。また、新規収蔵品として、購入資料6件(絵画5件、古文書1件)・受贈資料10件(絵画1件、歴史資料7件、古文書2件)を受け入れた。さらに、研究紀要第31号を刊行した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

文化財調査は、所有者の意向をふまえながら計画的に進め、新発見や再認識などの成果が上がっている。収蔵品も大津に関わりのある文化財を積極的に収蔵している。今後も継続して市内外の関連資料調査を実施し、あわせて収蔵スペースの確保など課題に対し、収蔵品全体の再整理を進める。

状況を示す写真や資料等

調査の様子



評価軸④-8

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和7年度
れきはく講座などの開催		現在の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 市内の文化財などに関する情報発信を行う「歴博だより」の発行や市民を対象にした「れきはく講座」、小学生などを対象にした「ワークショップ」などを開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和7年度は、50回の講座等イベントを実施し(うちワークショップ6回、スライドトーク6回を含む)の実施で、2,379名(3,878名申込)の参加があった。成安造形大学共催の夏休み子ども向けワークショップは、全16回の開催で274名(1,098名申込)の参加があった。いずれも多数の申し込みに抽選で対応している。歴博だよりは年4回を発行し、読み物風の文章で、展覧会や収蔵品の解説を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	座学やワークショップなど、多様な講座を積極的に行い、市民のニーズに応じている。また、歴博だよりや、ホームページ、X(旧ツイッター)、インスタグラムなどを用い、積極的に情報発信を行っている。今後は、未指定文化財調査の速報的内容の講座や、小中高校生も参加できるワークショップの充実化をはかる。

状況を示す写真や資料等



大津絵ワークショップ



れきはく講座



展覧会スライドトーク



夏休み子ども向けワークショップ

報道等タイトル		年月日	評価対象年度 令和7年度	掲載紙等
坂本地区 神興文化知って		令和7年5月1日		読売新聞
坂本の神興 魅力発信		令和7年5月3日		毎日新聞
坂本の神興祭 後世へ		令和7年5月4日		京都新聞
坂本地区の神興 次代へ		令和7年5月10日		読売新聞
64年ぶりの指定 琵琶湖疏水が国宝		令和7年5月16日		BBC
琵琶湖疏水を国宝に		令和7年5月16日		NHK
琵琶湖疏水 国宝へ		令和7年5月17日		中日新聞
琵琶湖疏水施設 国宝に 明治以降、土木構造物で初「都市基盤施設の金宇塔」		令和7年5月17日		日経新聞
人を結ぶ運河 国宝へ喜び 琵琶湖疏水 観光船立役者ら活性に期待		令和7年5月17日		朝日新聞
琵琶湖疏水「都市基盤の金宇塔」近代土木構造物 初の国宝へ		令和7年5月17日		産経新聞
琵琶湖疏水施設 国宝・重文指定へ 恵み活用 近代化に貢献		令和7年5月17日		中日新聞
琵琶湖疏水 純国産 明治の大土木事業		令和7年5月17日		中日新聞
琵琶湖疏水 国宝建造物 県内64年ぶり		令和7年5月17日		産経新聞
京滋潤す 生きた産業遺産 琵琶湖疏水 国宝に		令和7年5月17日		京都新聞
京滋つなぐ水路 国宝に 琵琶湖疏水 重文も		令和7年5月17日		読売新聞
琵琶湖疏水 国宝に 近代土木で初 第一隧道など5棟		令和7年5月17日		京都新聞
光秀の坂本城跡 国史跡へ		令和7年6月21日		朝日新聞
坂本城跡 国史跡へ		令和7年6月21日		中日新聞
坂本城跡 国史跡へ		令和7年6月21日		毎日新聞
坂本城跡 国史跡指定へ		令和7年6月21日		京都新聞
保存へ 開発中止の「英断」 坂本城跡答申		令和7年6月21日		京都新聞
幻の坂本城跡 国史跡に		令和7年6月21日		読売新聞
坂本城跡 国史跡へ 開発中止で異例の指定		令和7年6月21日		産経新聞
光秀の居城 坂本城跡が国の指定史跡へ		令和7年6月21日		BBC
明智光秀が築いた坂本城跡 国の史跡に指定へ		令和7年6月21日		NHK
坂本城跡を国史跡指定		令和7年9月19日		読売新聞
坂本城跡 国史跡に正式指定		令和7年9月19日		中日新聞
坂本城跡、正式に国史跡に		令和7年9月19日		京都新聞
幕新調 からくり修理 曳山「西王母山」など		令和7年9月19日		中日新聞
清朝期の竜柄 鮮やかに 曳山「西王母山」見送り幕 新調		令和7年9月19日		京都新聞
波と竜 鮮やかに 「西王母山」見送り幕新調 「龍門滝山」はからくり修復		令和7年9月23日		毎日新聞
受け継いだ道具 復元新調 「西王母山」にかける幕 「龍門滝山」からくり人形		令和7年9月24日		朝日新聞
曳山装飾 伝統紡ぐ復元 大津祭西王母山・見送り幕など		令和7年9月25日		読売新聞
李膺人形と鯉に注目 大津祭龍門滝山のからくり		令和7年9月25日		産経新聞
「大津祭」無形遺産追加へ		令和7年11月11日		京都新聞
住民の知恵で400年存続 大津祭 ユネスコ無形文化遺産追加へ		令和7年11月12日		京都新聞
世界の天津祭に 歓喜の声 ユネスコ追加登録の勧告で		令和7年11月12日		中日新聞
大津祭 伝統継承へ弾み ユネスコ追加勧告 担い手育成急務		令和7年11月12日		読売新聞
大津祭関係者 安堵の声 曳山行事 ユネスコ無形遺産登録へ		令和7年11月12日		毎日新聞
大津祭「保存の責任」 無形文化遺産追加へ 関係者ら決意		令和7年11月13日		産経新聞
大津市文化財 新たに6件		令和7年11月19日		読売新聞
大津市文化財に6件指定		令和7年11月27日		京都新聞
歴史ある町家 堪能しよう		令和8年3月5日		読売新聞
町家の魅力 その目で		令和8年3月12日		京都新聞
大津百町 栄えたワケは		令和8年3月29日		京都新聞
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
◎坂本城跡の国史跡指定など、広く報道された。 ◎琵琶湖疏水の国宝・重要文化財指定など、広く報道された。 ◎大津祭の曳山行事のユネスコ記載勧告など、広く報道された。				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし				
状況を示す写真や資料等				

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和7年度
<p>・法定協議会等におけるコメント</p>	
<p>コメントが出された会議等の名称: 第15回大津市歴史的風致維持向上協議会</p>	
<p>会議等の開催日時: 令和8年1月21日(水)10:00~12:00開催</p>	
<p>開催場所: 大津市立市民文化会館</p>	
<p>(コメントの概要)</p> <p>【歴史的風致形成建造物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度、歴史的風致形成建造物に新たに3件指定されたということは非常に良い成果だと思う。歴史的風致形成建造物だけではなく、国の登録制度も使いながら機運を醸成するなど、様々な制度を連携させて充実させるとよいと思う。 <p>【エリア部会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エリア部会が3つ全て立ち上がり、地域の窓口となったことで大学との連携が加速した。 ・坂本エリア部会のイベントで子どもにきてもらえるような工夫がされ、些細な取組でも大きな影響があるものになったと思う。歴史的風致が維持向上したといえる指標として、イベントを実施したという成果だけでなく、人材をどう巻き込んで育成するかという効果の部分も、評価指標として入れてはどうか。 	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的風致形成建造物については、令和6年8月に創設した補助制度の周知を行うとともに、建物の魅力や必要性について丁寧に説明し、指定と保存を推進していく。 ・エリア部会の活動については、地元の方がまちに想いを持ってもらえるように、どのような展開がよいか検討していく。 	